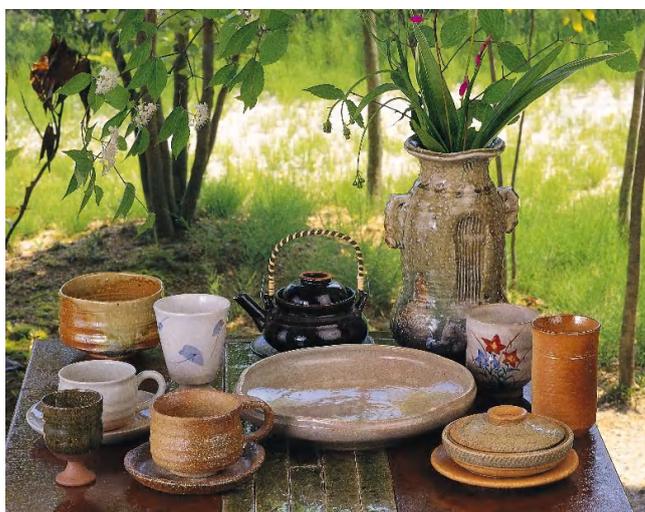


平成29年度版

伊賀市の 予算と財政状況



もくじ

予算とは？	1
伊賀市の会計規模	2
一般会計歳入予算	3
一般会計歳出予算	4
今年度の地方創生予算	6
今年度の主な事業	9
伊賀市の財政状況	25

予算とは？ Q&A

Q1 予算って何ですか？

- ・ A1 予算とは1年間の収入と支出を見積もることです。
- ・ 新しい年度が始まる前に、その1年間で、どのぐらいの収入があるのか、また行政サービスをどのように行うのかを計画し、そのために使うお金を見積もります。これらの内容をまとめたものが予算書です。

Q2 予算はどうやって決まるのですか？

- ・ A2 市長がつくった予算案が、市議会の審議をへて議決により予算として成立します。
- ・ 市役所のそれぞれの担当部署が、総合計画や各種計画に基づき作成した案に、市民のみなさんの意見や要望を取り入れ「1年間の行政サービス」を検討します。市長は各担当部署の案をもとに自分の考え方を加えて予算案としてまとめ、市議会に提案します。
- ・ 市民を代表する市議会は、提案された予算案をいろいろな面から審議したうえで議決により予算を決めます。

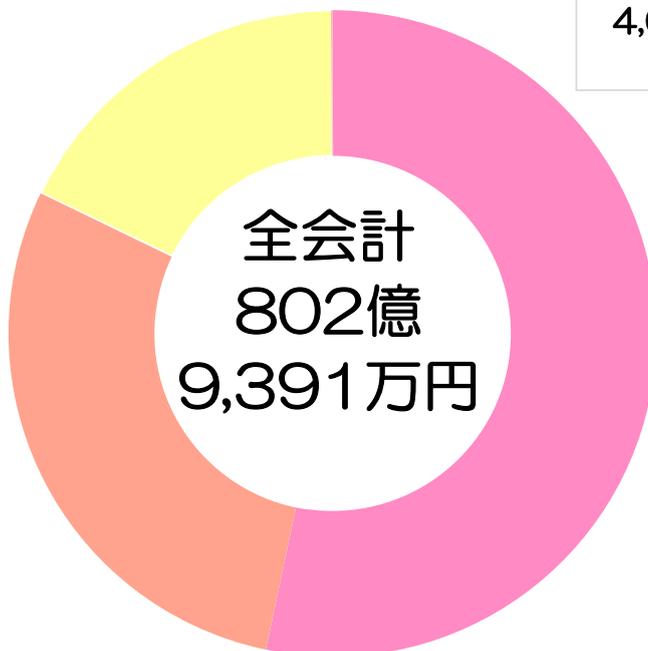
Q3 一度決めた予算は、変えられないの？

- ・ A3 変えられます。その予算を補正予算といいます。
- ・ 市議会で決定した予算を使っていくうえで、予算を見積もるときに予測できなかったことが起こるときがあります。例えば、台風などの自然災害により、急にお金を使わなければならないときなどは予算を変える必要があります。このような場合にも、市長が変更する予算案をつくり、最初の予算と同じように市議会へ提案します。この予算のことを補正予算といいます。

伊賀市の会計規模

財産区特別会計
4,030万円
0.1%

企業会計
142億
7,426万円
17.7%



一般会計
427億
8,705万円
53.3%

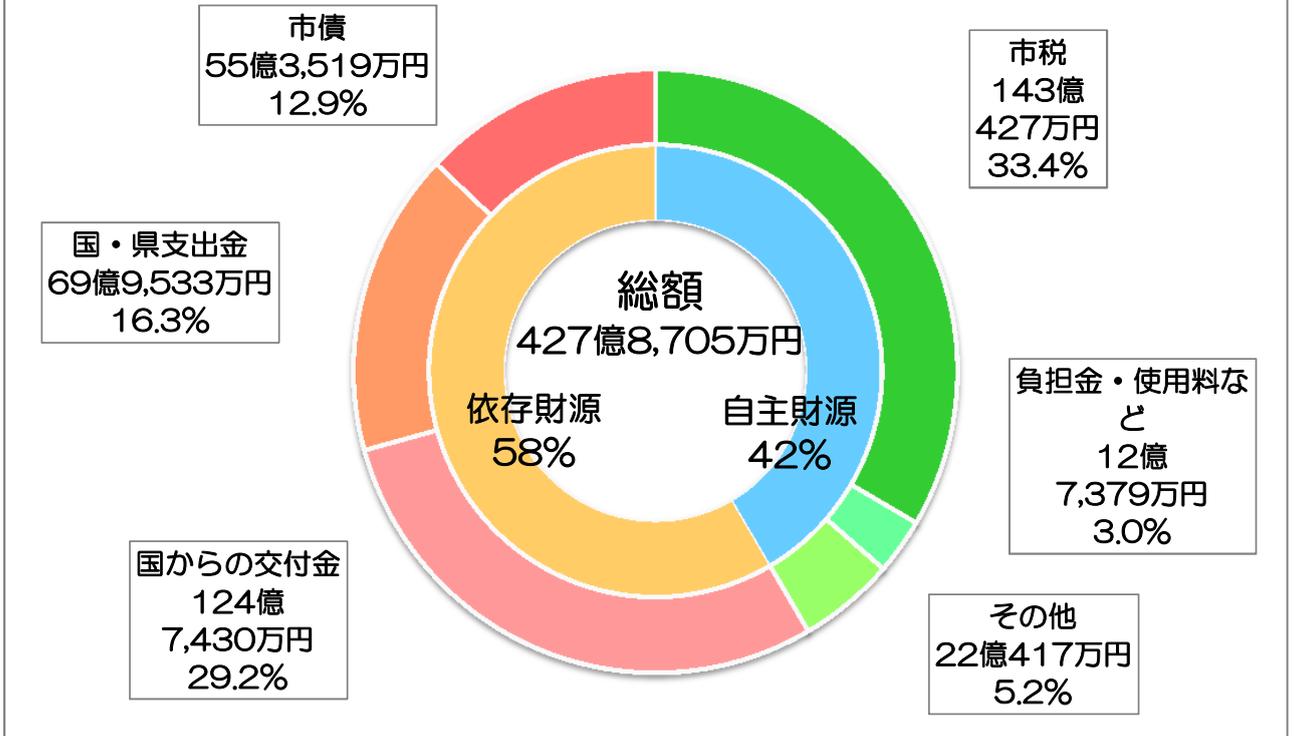
特別会計
231億
9,230万円
28.9%

一般会計	教育、福祉や道路・公園の整備など基礎的な行政サービスを行う会計。
特別会計 (6会計)	特定の事業を特定の収入によって行い、その収支を一般会計から切り離して経理する会計。 伊賀市には、国民健康保険事業など6つの特別会計があります。
企業会計 (3会計)	民間企業と同じように事業で収益をあげて運営している会計。 伊賀市には、水道事業、病院事業、下水道事業の3つの企業会計があります。
財産区特別会計 (2会計)	財産区の財産の管理運営をするための会計。 伊賀市には、大山田財産区と島ヶ原財産区の2つの特別会計があります。

財産区とは…

山林などの財産などを保有しており、地方自治法により法人格が認められた「特別地方公共団体」です。財産区の権限は、財産又は公の施設の管理及び処分又は廃止に限られているため、市のように広範囲で事務を処理することはできません。

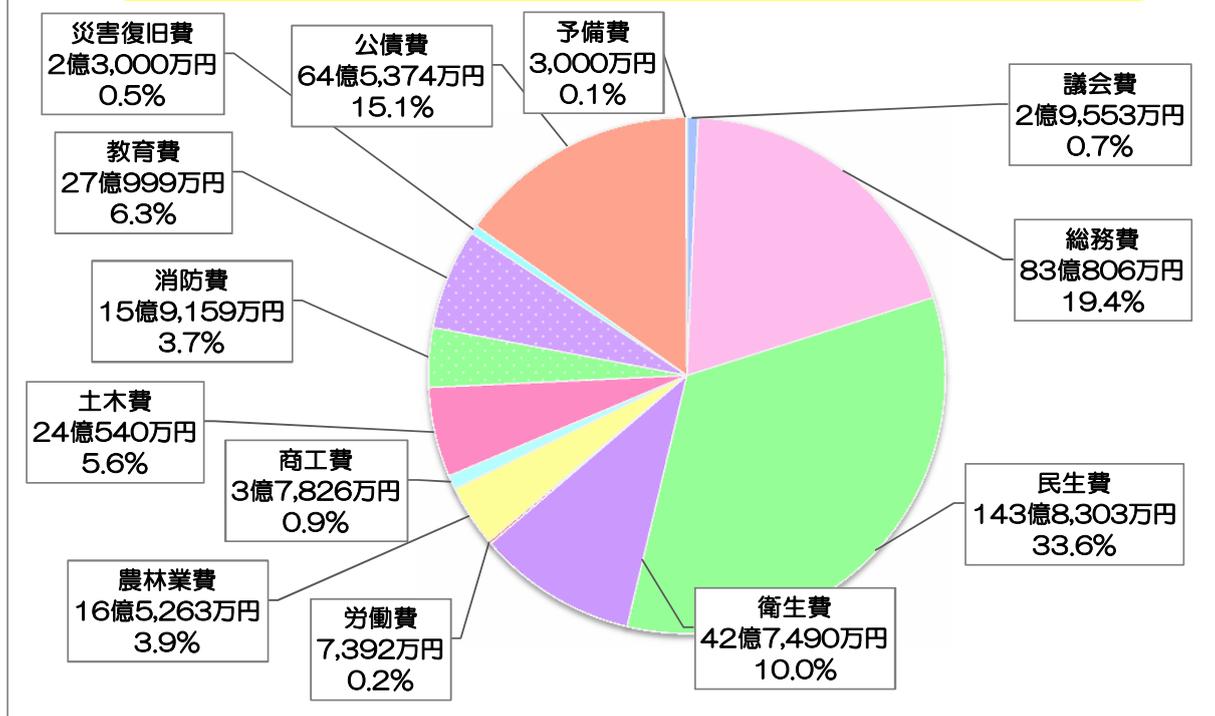
一般会計歳入予算



自主財源	市が自主的に収入できるお金。
市税	市民の皆様から納めていただいた税金。
負担金・使用料など	市が行う事業に対する負担金や使用料。
その他	基金繰入金やその他の諸収入など。
依存財源	国や県からもらう交付金などの収入。
市債	道路・公園、市の施設などをつくるために借り入れるお金。
国・県支出金	みなさんが国や県に納める税金の一部で、使いみちが決められています。
国からの交付金	みなさんが国や県に納める税金の一部で、地方交付税や地方譲与税などとして交付されます。使いみちは自由です。

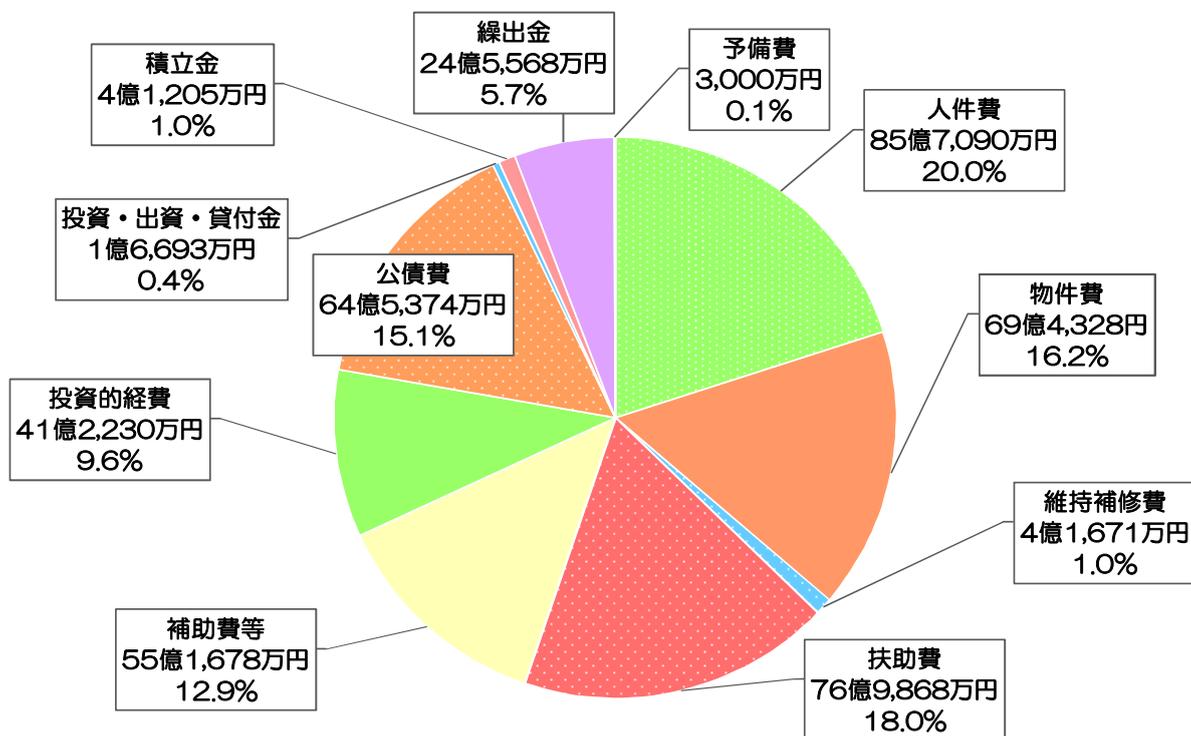
一般財源	市が自由に使いみちを決められるお金。 例) 市税、地方交付税など
特定財源	使いみちがあらかじめ決められているお金。例) 国・県支出金、市債など

一般会計歳出予算（目的別）



議会費	議会運営にかかる経費。
総務費	庁舎管理やシステム保守、地域振興や住民自治などの経費。
民生費	福祉全般にかかる経費。市の事業の中で最も割合が大きい経費です。
衛生費	環境対策や清掃事業、健康推進などにかかる経費。
労働費	地元の雇用の促進にかかる経費。
農林業費	農業や林業にかかる経費。
商工費	商工業や観光振興にかかる経費。
土木費	道路、公園、市営住宅などの維持管理や建設事業にかかる経費。
消防費	消防活動等にかかる経費。
教育費	市立の小中学校や幼稚園の管理、文化財、スポーツ振興にかかる経費。
災害復旧費	台風などの災害により破損した道路などの復旧にかかる経費。
公債費	市債の償還や利子にかかる経費。
予備費	台風や大雪などの予測できない事態で、緊急に支出が必要になるための経費。

一般会計歳出予算(性質別)



人件費	市長や職員、議員や各種委員、嘱託職員や消防団員の報酬。
物件費	行政運営上必要な経費。旅費、賃金、光熱水費、通信運搬費、施設維持にかかる委託料など。
維持補修費	庁舎や公園、道路などの公共施設の維持補修にかかる経費。
扶助費	児童、高齢者、障がい者、生活困窮者などに対して市が行う支援にかかる経費。
補助費等	各種団体への助成、負担金などにかかる経費。
投資的経費	市が行う建設事業と災害復旧にかかる経費。
投資・出資・貸付金	県との協調融資の原資や他会計への出資、貸付金などの経費。
積立金	市の貯金である「基金」への積立金。
繰出金	一般会計と特別会計、又は特別会計間において支出される経費。

※義務的経費…人件費、扶助費、公債費は地方公共団体の義務的経費といわれ、支出が義務づけられているものや任意に削減しにくい硬直性の高い経費です。これらが歳出予算に占める割合が低いほど健全な財政であるとされています。

平成 29 年度及び 平成 28 年度補正予算

本年度は、本格的な工事着手を予定している新庁舎整備に係る予算や、国の「地方創生推進交付金事業」及び総合的な TPP 関連政策大綱に基づく対象事業を盛り込んだ平成 28 年度補正予算と一体的に予算計上するとともに、地方創生、地域経済の活性化、移住・定住の促進、子育て支援基金を活用した事業などの取り組みを進める予算としています。

地方創生予算

29 年度予算

〈地方創生推進交付金事業〉

三重大学伊賀連携フィールド事業

476 万円



国立大学法人三重大学、上野商工会議所及び伊賀市で連携協力し、地域振興上の諸課題を解決するために研究・検討を進めます。市民向けの生涯学習講座を開催し、人材育成活動などを通じて、伊賀地域の発展のために取り組みます。

財源内訳：国の負担額 238 万円

市の負担額 238 万円

担当課：総合政策課

地方創生推進事業

3,333 万円



長期的な視点から、地域で生まれ育った若者の定住・Uターン移住の促進を目指します。関連事業の取り組み成果等を活用し、効果的な若者定住施策の立案を行います。

財源内訳：国の負担額 1,666 万円

市の負担額 1,667 万円

担当課：総合政策課

商工振興経費 5,360万円



小規模事業者を対象に、日本政策金融公庫経営改善貸付制度の設備資金利用者への利子補給補助や、小規模事業資金融資制度の資金利用者に対し、三重県信用保証協会へ支払った保証料の補助を行います。

また、上野商工会議所・伊賀市商工会との連携をさらに強化することを目指して、事業補助を行います。

財源内訳 国の負担額 441万円

市の負担額 4,919万円

担当課：商工労働課

シティプロモーション推進事業

8,343万円



本市の多彩な魅力や取り組みを、市民をはじめ市外の方に伝えることを目的に事業を行います。ふるさと応援寄附金の増嵩やふるさとサポーターによる伊賀市のPR活動を積極的に呼びかけ、具体的なターゲットを絞ったPR事業を庁内各課・各主体と共に実践していきます。

財源内訳：国の負担額 438万円

市の負担額 7,905万円

担当課：総合政策課

特産農産物等振興事業 932万円



市における特産野菜の生産、流通の構造改革を推進し、農産物の高付加価値化と栽培農家の経営向上を図るため、補助対象品目野菜の栽培を奨励します。また、伊賀の特産品である伊賀米、伊賀牛を市外へ売り込むため、食材フェアを開催します。また、「海と山の地域関連事業」を開催します。

【補助対象品目】 アスパラガス、菜種

財源内訳：国の負担額 221万円

市の負担額 711万円

担当課：農林振興課

観光戦略経費

6,287万円



観光振興にかかる経費で、観光施設の維持管理、観光に関する情報発信やイベントを行うとともに、忍者を活かした観光誘客やまちづくりを行います。

財源内訳：国の負担額 650万円

市の負担額 5,637万円

担当課：観光戦略課

雇用、勤労者対策事業

5,325万円



地元での就職を希望する学生や求職者に対し、市内立地企業との情報交換の場として、「合同就職セミナー」を開催し、地元雇用の促進を図ります。

また、職場環境の改善を図るために、労働基準監督署など関係機関とさらに連携を密にし、労働条件に関する指導や、少子化対策としての育児・介護制度、企業内においての人権教育を啓発します。

財源内訳：国の負担額 14万円

市の負担額 5,311万円

担当課：商工労働課

着地型観光推進事業経費

998万円



「伊賀ぶらり体験博覧会 いがぶら」を継続して開催することにより、地域全体で観光客を受け入れるしくみを作るとともに、観光資源の発掘と指導者となる人材の育成を図ります。

財源内訳：国の負担額 499万円

市の負担額 499万円

担当課：観光戦略課

健康・福祉の分野

〈子育て支援基金事業〉

『伊賀市版「出会いから結婚、妊娠、出産、子育てまで」安心支援パッケージ事業』

【出会い、結婚】



結婚サポート事業

50万円

伊賀市内で結婚サポート事業（婚活等）を行う団体に対して補助金を支出するなど、出会い・結婚・妊娠・出産・子育てまで切れ目のない支援を行います。

財源内訳：市の負担額 50万円

担当課：こども未来課

【妊娠】



利用者支援事業（母子保健型）

298万円

妊娠・出産から子育て期までの家庭の個別ニーズを把握した上で、必要なサービスを円滑に利用できるよう支援計画を作成するなど、情報提供や相談支援を行い、切れ目のない支援を行います。

財源内訳：県・国の負担額 それぞれ99万円

市の負担額 100万円

担当課：健康推進課



歯科保健事業

286万円

健康増進法に基づく歯周疾患検診、20歳以上を対象とした成人歯科健診、在宅要介護者を対象とした訪問歯科健診を行うほか、妊婦を対象とした妊婦歯科健診を実施し、妊婦自身の口腔ケアを勧めるとともに、子どもの歯の健康について意識の向上を図ります。

財源内訳：県の負担額 110万円

市の負担額 176万円

担当課：健康推進課

【出産】



母子健康診査事業

7, 119万円

母子保健法に基づき、妊婦一般健診、乳児健診、1歳6ヶ月児健診、3歳児健診等、母子の健康の保持及び増進に関する事業を実施します。

財源内訳：市の負担額 7, 119万円

担当課：健康推進課

【就学前（0歳～5歳）】



からだそだて事業

358万円

子どもの成長、発達に重要な「幼児期のからだづくり」を効率的に実施できるように、幼児期に身体を動かす機会や環境を充実させます。

財源内訳：市の負担額 358万円

担当課：保育幼稚園課

私立保育所施設整備事業

3億8, 195万円

府中保育園施設整備にかかる補助を行います。

財源内訳：国の負担額 1億758万円

市の負担額（市債を含む） 2億7, 437万円

担当課：保育幼稚園課



予防接種業務経費

2億3,026万円



予防接種法に基づく定期予防接種を行うほか、乳幼児に対するロタウイルスワクチン接種、おたふくかぜ予防接種、高齢者に対する肺炎球菌ワクチン接種等の任意接種に対し助成を行います。

財源内訳：県の負担額 449万円

市の負担額 2億2,577万円

担当課：健康推進課

5歳児発達相談事業

101万円



現在行われている幼児健診（1歳6ヵ月児健診、3歳児健診）では明らかにならなかった社会性や軽度の発達上の問題を明らかにし、必要な場合には就学支援につなげます。また、子どもへの関わり方などについて相談の機会を設けることで、保護者や保育者の「子どもの発達特性について」の理解を深め、子育て支援につなげます。

財源内訳：市の負担額 101万円

担当課：こども未来課

医療費助成経費（現物給付化経費）

2,147万円



緊急的に医療機関を受診することが多い0歳から就学前までの子どもを対象に、子ども医療費の窓口無料化を実施し、重点的に子育て世代を支援することで、安心して子どもを産み育てることができる環境の整備を図ります。

財源内訳：市の負担額 2,147万円

担当課：保険年金課

【就学時（6歳～15歳）】

放課後児童対策事業

6,317万円



昼間保護者のいない家庭の小学生を育成・指導する放課後児童クラブを開設し、指定管理者制度による運営を行います。（上野12ヶ所 伊賀3ヶ所 島ヶ原1ヶ所 阿山1ヶ所 大山田1ヶ所 青山1ヶ所）

財源内訳：国の負担額 2,095万円

県の負担額 1,997万円

市の負担額 2,225万円

担当課：こども未来課

発達支援センター運営事業

767万円



子どもの成長発達に不安や悩みを抱えている保護者や関係者からの相談に応じます。また臨床心理士、言語聴覚士等専門職員の週1回程度のこども発達支援センターへの派遣を受け、保育所・保育園・学校などへの巡回訪問を行いより専門的かつ具体的な相談・指導を行います。

財源内訳：国の負担額 107万円

県の負担額 54万円

市の負担額 606万円

担当課：こども未来課

生活・環境の分野

空家等対策推進事業経費

1, 844万円



空家等対策の推進に関する特別措置法に基づき、特定空家等への措置を行います。また、空家等を適切に管理し、利活用を促進するよう啓発を行います。

財源内訳：国の負担額 385万円

市の負担額 1, 459万円

担当課：市民生活課

ごみ収集経費

4億339万円



市内の一般廃棄物処理実施計画の策定を行い、分別収集を市民に周知するとともに一般廃棄物の収集業務委託などを行います。また、家庭から排出される一般廃棄物の収集に伴い必要となる回収容器等の購入や資源・ごみ収集日程表の作成を行っています。

財源内訳：市の負担額 4億339万円

担当課：廃棄物対策課、青山振興課

ごみ燃料化及び施設維持管理経費

9億467万円



さくらリサイクルセンターにおいて、施設に搬入された可燃ごみから固形燃料であるRDFを製造するための経費です。製造したRDFは、三重ごみ固形燃料発電所へ搬送します。

また、搬入時における分別指導により、設備機器の故障の防止に努めるとともに、可燃ごみの搬入・設備状況などを把握して、適正な維持管理を行います。

財源内訳：市の負担額（市債を含む）9億467万円

担当課：さくらリサイクルセンター

汚泥再生処理センター建設事業

1億6,355万円



伊賀市汚泥再生処理センターの施設整備を実施するための経費です。

財源内訳：国の負担額 437万円

市の負担額（市債を含む） 1億5,918万円

担当課：浄化センター

産業・交流の分野

地区市民センター施設改修事業

5,542万円



耐震力不足である花之木地区市民センターの耐震補強工事と、花之木地区市民センター・依那古地区市民センターのトイレ改修、博要地区市民センターの屋外防水・外壁・共用トイレ改修工事を実施します。

財源内訳：市の負担額（市債を含む）5,542万円

担当課：上野振興課、青山振興課

畜産振興事業費

114万円



本格的なET事業（和牛繁殖牛から採卵した受精卵を乳牛の子宮内に移植して和子牛を生産する技術）実施に向けた検討会を立ち上げ、将来的にET事業を拡大できる計画を策定します。

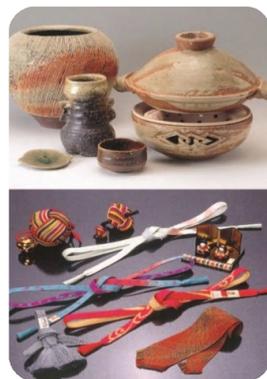
また、その中で伊賀牛の増頭に向けた検討も行います。

財源内訳 市の負担額 114万円

担当課：農林振興課

地場産業振興事業

887万円



じばさんまつりや、県内外の観光、物産展の出展を伊賀市物産協会へ委託するとともに、伝統的工芸品産業の支援、伊賀組紐と伊賀焼の振興を図ります。

財源内訳：市の負担額 887万円

担当課：観光戦略課

生活基盤の分野

伊賀鉄道活性化促進事業

5億6,308万円



車両や駅舎、線路などの鉄道施設や設備の維持管理等を行うとともに、伊賀鉄道株式会社に対して運営費の補助を行い、市民の移動手段の確保を図ります。また、伊賀線の活性化及び利用促進に向け、新駅整備事業などを行います。

財源内訳：国の負担額	3,557万円
県の負担額	4,175万円
市の負担額（市債を含む）	4億8,576万円
担当課：交通政策課	

行政バス運行経費

1億486万円



市街地や公共交通不便地域における高齢者などの移動手段を確保するため、コミュニティバスや行政バスを運行します。地域住民の要望や利用実態を把握し、伊賀市地域公共交通網形成計画に沿った効率的な運行を行います。

財源内訳：市の負担額	1億486万円
担当課：交通政策課など	

街なみ環境整備事業

1億2,022万円



社会資本総合整備計画に基づき、城下町の回遊性向上のため中心市街地の基盤づくりを推進します。成瀬平馬屋敷門の保存改修、整備などを図ります。また、「うえのまちまちづくり協議会」の運営活動に対して助成を行います。

財源内訳：国の負担額	3,652万円
市の負担額（市債を含む）	8,370万円
担当課：中心市街地推進課、都市計画課	

個人住宅耐震診断支援事業

232万円



昭和56年5月31日以前に着工され、旧建築基準法で建設された階数が3階以下の木造住宅の耐震診断を無料で行います。

財源内訳：国の負担額 116万円

県の負担額 58万円

市の負担額 58万円

担当課：建築住宅課

鉄道網整備促進経費

2,138万円



JR佐那具駅前公衆用トイレ新設事業や佐那具駅・島ヶ原駅の運營業務、JR伊賀上野駅トイレ維持管理業務、草津線複線化促進業務、リニア中央新幹線建設促進業務などにかかる経費です。

財源内訳：市の負担額 2,138万円

担当課：交通政策課、島ヶ原振興課

移住促進空き家改修事業

400万円



県外から移住する人が、市内の空き家住宅又は空き建築物を住宅として使用するために必要な改修工事に対して補助を行います。

財源内訳：県の負担額 200万円

市の負担額 200万円

担当課：建築住宅課

教育・人権の分野



同和教育研究推進事業

1, 165万円

部落差別をはじめとする一切の差別を認めない人権尊重の精神を高めるために、関係機関・団体と連携し、広く教育の場をはじめ、あらゆる機会をとらえ積極的な啓発活動事業を推進します。

財源内訳：市の負担額 1, 165万円

担当課：生涯学習課など



スクールバス運転管理及び維持経費（小学校及び中学校）

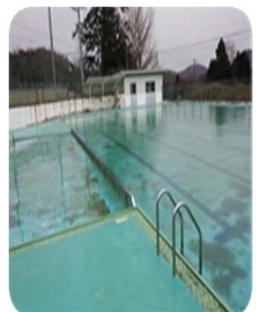
2億4, 670万円

小学校と中学校のスクールバス運行にかかる運転管理及び維持管理に係る経費です。

財源内訳：国の負担額 1, 745万円

市の負担額 2億2, 925万円

担当課：教育総務課



施設改修事業（小学校及び中学校）

1, 243万円

経年劣化などに伴う、施設などの改修に係る経費です。

本年度は、便所改修工事、プール塗装工事などを行います。

財源内訳：市の負担額（市債を含む）1, 243万円

担当課：教育総務課

全国高校総体事業経費

2018 彩る感動 東海総体
翔べ 誰よりも高く 東海の空へ



98万円

平成30年度全国高等学校総合体育大会（東海ブロック）開催に向けた準備経費です。伊賀市はサッカー（男子）の開催会場となっており、本年度は、平成30年度全国高等学校総合体育大会伊賀市実行委員会を設置し、開催準備を進めます。

財源内訳：市の負担額 98万円

担当課：スポーツ振興課

小学校給食センター建設事業



4,989万円

民間活力を導入し、平成32年度の小学校給食センター開設に向けて事業を行います。

本年度は、PFIアドバイザー業務委託を行います。

財源内訳：市の負担額（市債を含む）4,989万円

担当課：教育総務課

三重国体準備経費

510万円



三重とこわか国体
ときめいて人 かがやいて未来 2021

2021年（平成33年）の三重国体開催に向けた準備経費です。伊賀市でもサッカー女子・剣道・ハンドボール少年女子・軟式野球・クレー射撃の会場として内定を受けており、本年度は、第76回国民体育大会伊賀市準備委員会を設置し、開催準備を進めます。

財源内訳：県の負担額 300万円

市の負担額 210万円

担当課：スポーツ振興課



平成28年度補正予算 施設改修事業（小学校）

1億5,155万円

依那古小学校の集落排水接続工事、柘植小学校、西柘植小学校、壬生野小学校の空調設備整備工事を行います。

財源内訳：国の負担額 3,659万円

市の負担額 1億1,496万円

担当課：教育総務課



平成28年度補正予算 新居小学校建設事業

4億3,728万円

新居小学校北校舎棟の解体工事、（仮称）長田・新居小学校改築工事を行います。

財源内訳：国の負担額 5,806万円

市の負担額 3億7,922万円

担当課：教育総務課

文化・地域づくりの分野



全国国分寺サミット開催経費

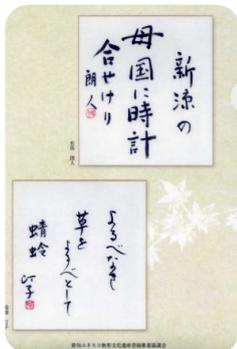
60万円

第11回国分寺サミット2017in伊賀国分寺を開催します。

財源内訳：市の負担額 60万円

担当課：文化財課

無形文化遺産登録推進経費



69万円

俳句関連団体及びゆかりのある自治体と連携を取り、俳句ユネスコ無形文化遺産登録推進協議会を設立し、その活動を通じて、この取り組みに賛同いただける自治体や団体、個人を募り俳句のユネスコ無形文化遺産登録を目指します。

財源内訳：市の負担額 69万円

担当課：文化交流課

多文化共生推進事業



1,500万円

日本人住民と外国人住民が互いに理解し協力しあい、国籍や文化の違いを越えて共生できる地域社会の構築に向けて事業を推進します。多言語による生活・行政情報の提供をはじめ、行政サービスの通訳や外国人住民のための生活相談を受けるなど、外国人住民にとっても暮らしやすいまちづくりを推進します。

財源内訳：市の負担額 1,500万円

担当課：市民生活課

住民自治協議会推進経費

1億7,970万円



伊賀市自治基本条例に基づき、各地域における住民自治協議会の運営及び地域が主体となり取り組むまちづくり事業を支援するため、地域包括交付金を交付し、住民自治活動の推進を図ります。

財源内訳：市の負担額 1億7,970万円

担当課：地域づくり推進課、各支所振興課

地域活動支援事業

386万円



伊賀市自治基本条例に基づき、市民の自主的なまちづくり活動を支援し、個性的で魅力あふれる地域づくりの推進を目的に、市がその経費の一部を補助します。公募提案型事業で公開審査会を行い、採択された団体が1年間事業に取り組みます。

財源内訳：市の負担額 386万円

担当課：地域づくり推進課

文化振興一般経費

903万円



市民管弦楽団の育成により、市民の音楽文化の振興を図る目的で、市民管弦楽団の設置及び運営に要する経費を助成します。また、だんじり鬼行列の運営に要する経費の助成については、ユネスコ無形文化遺産として保存・敬称していくための支援を行います。

財源内訳：市の負担額 903万円

担当課：文化交流課

市全体の計画の推進

庁舎整備事業



23億7,062万円

平成26年2月に策定した「伊賀市庁舎整備計画」に基づき、防災拠点機能の早期充実、分散した庁舎機能の集約と行政サービスの向上を図るため、庁舎新築工事を実施します。平成31年1月の開庁に向けて事業を進めます。

財源内訳：市の負担額（市債を含む）

23億7,062万円

担当課：管財課

住民票等証明交付事業



1,339万円

コンビニエンスストアにおける証明書などの自動交付（コンビニ交付）を行い、市役所業務時間外や市外での証明書の取得を可能にすることで、多様化するライフスタイルへの対応、住民の利便性の向上を図ります。

財源内訳：市の負担額 1,339万円

担当課：住民課

「みえ森と緑の県民税」を活用した事業

「災害に強い森林づくり」と「県民全体で森林を支える社会づくり」を進めるため、その費用を負担していただく「みえ森と緑の県民税」を活用して以下の事業を行います。

○「みえ森と緑の県民税」の使いみち

未利用間伐材バイオマス利用推進事業

1,250万円

市内の森林から木質バイオマス発電証明ガイドライン認定事業者まで、未利用間伐材の搬出・運搬に要する経費の一部を助成します。

財源内訳：県の負担額 1,250万円

森のやすらぎ空間整備事業

100万円

森のやすらぎを街なかで感じられるよう、バッテリー床機の設置に対して支援を行います。

財源内訳：県の負担額 100万円

特定水源地域森林整備事業

771万円

水源涵養機能^{かんよう}の増進を目的に環境林整備協定を締結した特定水源地域において間伐施行等を行います。

財源内訳：県の負担額 771万円

地域の森と緑のつながり支援事業

50万円

地域の子供たちが地域住民とともに森林・林業に理解と関心を持ち、つながりを感じられるよう、住民自治協議会等が実施主体として取り組む森や緑の学習活動に対して支援します。

財源内訳：県の負担額 50万円

担当課：農林振興課

伊賀市の財政状況

①家計簿

伊賀市の予算（一般会計約 427 億 9,000 万円）を1ヶ月の家計にたとえると・・・・・・・・

予算総額 427 億 9,000 万円



月収 292,200 円の家庭とします。

歳入	
市税・国からの交付金など	292 億 2,000 万円
国・県支出金	70 億円
基金繰入金	10 億 3,000 万円
市債	55 億 4,000 万円
歳出	
人件費	85 億 7,000 万円
投資的経費	41 億 2,000 万円
扶助費	77 億円
公債費	64 億 6,000 万円
積立金	4 億 1,000 万円
補助費等	55 億 2,000 万円
物件費など	100 億 1,000 万円

収入	
月収（給料など）	292,200 円
親からの支援など	70,000 円
預貯金の取り崩し	10,300 円
借金	55,400 円
支出	
食費など	85,700 円
自宅の増改築・修繕費	41,200 円
医療費	77,000 円
借金の返済	64,600 円
貯金	4,100 円
各種会費	55,200 円
光熱費・交際費など	100,100 円

1ヶ月の支出額約 427,900 円をまかなうのに、月収に親からの支援などを加えても、なお不足する額（6 万 5,700 円）を借金や預貯金の取り崩しに頼っていることとなります。

②貯金

基金とは…家計でいうと貯金のようなもので、市の貯金といえます。
地方公共団体は基金を積み立てることが条例で定められています。

基礎的なサービスを行う一般会計では

H29年度末の基金残高の見込み額は およそ141億円

○伊賀市の人口は およそ93,000人として計算すると…

一人あたり およそ15万円の貯金となります。

特別会計なども含んだ伊賀市全体では

H29年度末の基金残高の見込み額は およそ175億円

一人あたり およそ19万円の貯金となります。

基金残高(単位：億円)



③借金

市債とは…市の借金のことです。

市債は、長期間使われる道路や公園などの公共施設の整備のために使っています。

現在の市民の税金で一度にまかなうよりも、お金を借りて長期に渡り返済するほうが、将来にわたって公共施設を利用するすべての世代の人が負担することになるため、世代間の公平性を図ることができます。

基礎的なサービスを行う一般会計では

H29年度末の市債残高の見込み額は およそ571億円

○伊賀市の人口は およそ93,000人として計算すると…

一人あたり およそ61万円の借金となります。

特別会計なども含んだ伊賀市全体では

H29年度末の市債残高の見込み額は およそ960億円

一人あたり およそ103万円の借金となります。

市債残高(単位：億円)

